

時 間 午後2時00分～
会 場 全員協議会室

市長記者会見資料

- 1 補正予算の概要
44億9,201万3千円を増額補正
- 2 ご家庭での防犯対策品の購入を支援
- 3 省エネ性能の高い家電の購入費用を補助
～エアコンに加えて冷蔵庫・給湯器も～
- 4 妊婦を対象とした支援を拡充
～超音波検査費用の公費負担の増額と初回産科受診料の助成～
- 5 「夏休み子どもいちょう塾」の対象を中学生に拡大
～学園都市ならではの学びの体験を～
- 6 ゼロカーボンシティ実現に向けた新たな取組

補正予算の概要

44億9,201万3千円を増額補正

今回の補正予算では、原油価格・物価高騰による市民生活や地域経済への影響に対応する取組のほか、予算調製後に生じた国・都の制度改正や義務負担等について対応するため、44億9,201万3千円を増額補正しました。

1 補正予算額[補正予算の概要P3]

区 分	補正前の額	補正額	補正後の額
一 般 会 計	2,179億7,500万円	44億3,500万円	2,224億1,000万円
特 別 会 計 (給与及び公共料金)	1,907億60万1千円	5,701万3千円	1,907億5,761万4千円
公営企業会計	216億1,470万5千円		216億1,470万5千円
計	4,302億9,030万6千円	44億9,201万3千円	4,347億8,231万9千円

2 一般会計の歳入予算の補正額[補正予算の概要P4]

区 分	補正前の額	補正額	補正後の額
13款 分担金及び 負担金	6億8,565万1千円	△9,398万6千円	5億9,166万5千円
14款 使用料及び 手数料	42億9,331万3千円	△995万1千円	42億8,336万2千円
15款 国庫支出金	427億9,484万4千円	37億9,748万9千円	465億9,233万3千円
16款 都支出金	311億8,454万円	6億4,370万1千円	318億2,824万1千円
20款 繰越金	1千円	9,774万7千円	9,774万8千円

3 一般会計の歳出予算の補正額[補正予算の概要P5]

区 分	補正前の額	補正額	補正後の額
2款 総務費	215億7,876万1千円	3億1,368万8千円	218億9,244万9千円
3款 民生費	1,129億5,168万5千円	25億4,395万2千円	1,154億9,563万7千円
4款 衛生費	219億5,178万1千円	13億3,473万9千円	232億8,652万円
10款 教育費	228億7,452万2千円	2億4,262万1千円	231億1,714万3千円

<補正予算>

ご家庭での防犯対策品の購入を支援

市民生活の安全・安心を確保するため、カメラ付きインターホンや防犯カメラなどの防犯対策品の購入・設置費用の一部を補助します。これは全国で相次いでいる広域強盗事件の発生をきっかけに、防犯意識が高まっていることから、国の地方創生臨時交付金を活用して行うものです。各家庭での防犯対策を支援し、安全で安心して暮らせる犯罪に強いまちづくりを進めてまいります。

1 補助対象

本市に住民登録がある方で、市内事業者で購入・設置した防犯対策品

2 対象となる防犯対策品

カメラ付きインターホン、防犯カメラ、ダミーカメラ、センサー付きライト、防犯性の高い錠・補助錠、ロックカバー、サムターンカバー、防犯フィルム

3 補助率

購入・設置経費の1/2（上限4万円）

4 今後の予定

令和5年（2023年）8月 申請の受付開始

<参考> 市内犯罪発生状況

	令和3年	令和4年	前年比
侵入窃盗	69件	92件	23件
特殊詐欺	75件 (1億4,200万円)	89件 (2億2,200万円)	14件 (8,000万円)

<問い合わせ> 生活安全部防犯課長 昆（こん） 電話042-620-7395

<補正予算>

省エネ性能の高い家電の購入費用を補助

～エアコンに加えて冷蔵庫・給湯器も～

原油をはじめ物価の高騰の影響を受けている市民生活を支援するため、国の地方創生臨時交付金を活用して、CO2削減に優れた省エネ性能の高い家電の購入費用の一部を補助します。また、同交付金を活用し、家主が不在の際に、家庭向けの宅配便を入れることができる「置き配バッグ」を市民に配布し、再配達に伴う輸送を抑制して脱炭素化を促進します。

1 省エネ家電推進事業
(1) 対象者

市内在住で、次の要件に合致する家電を購入した方

(2) 要件及び補助額

	要件	補助額
エアコン	改正後統一省エネラベル（目標年度 2027）★3 以上、または改正前（目標年度 2010）★4 以上のエアコン	購入金額の 1/4（上限 2 万円、1 世帯 1 台まで）
冷蔵庫（新）	省エネ基準達成率 100%以上の冷蔵庫	購入金額の 1/4（上限 2 万円、1 世帯 1 台まで）
給湯器（新）	高効率給湯器	購入金額の 1/4（上限 2 万円、1 世帯 1 台まで）

※ エアコンは 6 月 1 日から申請受付を開始

※ 冷蔵庫・給湯器は 7 月 1 日から申請受付を開始

2 置き配バッグ配布事業

- (1) 対象者 「はちエコポイント事業」に参加し、置き配バッグの使用についてのアンケートに協力していただける市民（1 世帯 1 つまで）

- (2) 配布件数 10,000 個



▲玄関前に設置した置き配バッグ
 出典：Yper 株式会社 HP より

<問い合わせ>

環境部ゼロカーボン推進担当課長 堂本 電話 042-620-7384

<補正予算>

妊婦を対象とした支援を拡充

～超音波検査費用の公費負担の増額と初回産科受診料の助成～

新たに7月から、国や都の補助制度を活用し、妊婦を対象とした支援を拡充します。

1 超音波検査の公費負担の増額

妊婦健康診査における超音波検査について、公費助成は1回までとなっておりますが、新たに追加された都の補助制度を活用し、超音波検査費用を4回（多胎妊婦は6回）まで助成します。

- (1) 対象者 令和5年4月1日以降に妊娠届を提出した妊婦
- (2) 助成開始日 7月1日以降に受診したものが対象
- (3) 助成額 5,300円／1回
- (4) 助成回数 4回(多胎妊婦は6回。従来は1回)

2 低所得の妊婦に対する産科初回受診料の支援

低所得の妊婦の経済的負担を軽減するため、国の新たな補助制度を活用し、妊婦の初回産科受診料を助成します。当該妊婦の状況を継続的に把握し、必要な支援につなげることも目的としています。

- (1) 対象者 令和5年度分の住民税(均等割)が非課税である世帯又は同等の所得水準である妊婦であり、次の①・②に該当する方。
 - ① 世帯の課税状況の確認に同意する方。
 - ② 受診医療機関等の関係機関と本市が必要に応じて、支援に必要な情報を共有することに同意する方。
- (2) 助成開始日 7月1日以降に受診したものが対象
- (3) 助成額 10,000円(上限)
- (4) 請求方法 各保健福祉センター窓口へ申請

「夏休み子どもいちょう塾」の対象を中学生に拡大 ～学園都市ならではの学びの体験を～

大学コンソーシアム八王子に加盟する大学等の先生が、小学生を対象に特別講座を開講する「夏休み子どもいちょう塾」。今年初めて対象を中学生にも拡大して開催します。

夏休み期間中に、中学生が各校のキャンパスでそれぞれの特色を活かした講座を受講することで、学園都市八王子ならではの貴重な学びを体験するとともに、大学等への関心を高めるきっかけにもつなげてまいります。

提供講座一覧

講座名	日時	会場
大学で学ぼう-マイコン入門講座-	7/29の10:30～正午	拓殖大学
作って遊ぼう！マイコンボード	8/5の10:30～14:00	創価大学
自動運転技術の基礎を学ぼう！	8/5の14:00～16:00	サレジオ工業高等専門学校
サンドブラストによるガラス彫刻体験	8/7の10:40～12:10	東京純心大学
プログラミングパークCaba	8/16・19の10:30～正午、 14:30～16:00	明星大学
バイオメディカル工学の基礎（聴覚）	8/20の10:00～正午	東京工業高等専門学校
もろいパスタが頑強な構造体に？！	8/20の13:00～16:30	東京工業高等専門学校

※各講座の内容や申込方法などの詳細は、大学コンソーシアム八王子のホームページをご覧ください(https://gakuen-hachioji.jp/main-business/jh_icho/)。取材を希望される際は、事前に大学コンソーシアム八王子事務局までご連絡ください。

<夏休み子どもいちょう塾とは>

「大学コンソーシアム八王子」に加盟する25の大学等が、子どもたちの学ぶことへの関心や意欲を高めることを目的に、多種多様な講座を夏休み期間に開催。対象は、市内在住・在学の小学4～6年生で、学園都市センターやクリエイティブホールを会場に科学やプログラミング、各種工作などの多彩なプログラムを実施しています。

<問い合わせ>

大学コンソーシアム八王子事務局次長 岡戸 電話042-646-5740
市民活動推進部学園都市文化課長 南部 電話042-620-7409

ゼロカーボンシティ実現に向けた新たな取組

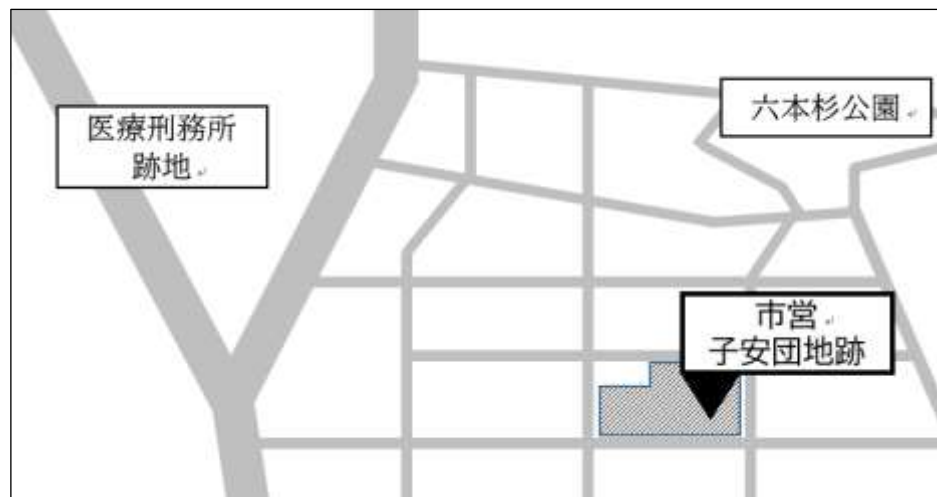
令和4年（2022年）2月のゼロカーボンシティ宣言を踏まえ、環境に配慮した住まいづくりの実現に向けて、市有地の売却先事業者をプロポーザル方式で選定します。また、ESCO事業により小・中学校の照明LED化と自動水栓化を進めます。6月1日にプロポーザルによる選定で最優秀提案者が決定しましたので報告します。

1 環境配慮型住まいづくりモデル事業

市営住宅子安団地跡地を売却するにあたり、公募型プロポーザル方式で事業者を選定します。募集要項の中で、「環境配慮型住宅の整備」や「街区の住環境整備」、「市内事業者の参画など実施方法」などに関する提案をプロポーザルの評価項目に加えるもので、本市の目指すゼロカーボンシティ実現に繋がる新たな取組です。

- (1) 募集要項等の公表 6月7日(水)
- (2) 説明会 6月19日(月)午後1時～
- (3) 募集期間 6月7日(水)～8月14日(月)
- (4) 今後のスケジュール

令和5年6月7日	募集開始
8月中旬～	1次審査（8月末までに結果通知）
10月～	2次審査（11月末までに最優秀提案者及び次点提案者を決定、公表）
令和6年2月	令和6年第1回市議会定例会に議案上程



2 E S C O事業による小・中学校の照明L E D化と自動水栓化

E S C O事業により、市立の全小・中学校の照明のL E D化と自動水栓化を図ります。小・中学校のこれら工事にE S C O事業を採用するのは、中核市初であり、二酸化炭素の削減と光熱水費の削減に大きな効果が期待できます。

ESCO 事業とは

Energy Service Company (エネルギー・サービス・カンパニー) の略称で、省エネルギー改修にかかる経費を改修後の光熱水費の削減分の範囲内で賄う事業のことで、新たな経費の持ち出しなく、工事・維持管理を実施するもの。

(1) 導入概要

①学校施設照明のL E D化

普通教室、特別教室、体育館(アリーナ)、廊下、階段など児童・生徒が日常的に使用する点灯時間の長い約57,000箇所(施設全体の約70%)の照明をLED化。

②自動水栓化

屋内水栓、最大約22,000箇所を自動水栓化。

(2) 導入効果

ア 光熱水費の削減

<p>①光熱水費 (電気・上下水道料金) 電 気 代：150,169 千円/年 上下水道代：38,794 千円/年 1 年 間：188,963 千円/年 1 5 年 間=約28.3 億円</p>	-	<p>②E S C Oサービス利用料 1 年 間：143,405 千円/年 1 5 年 間=約21.5 億円</p>	=	<p>1 年間 45,558 千円削減 1 5 年間 約6.8 億円削減</p>
---	---	--	---	--

※ 令和4年度実績を基に試算

イ 二酸化炭素の削減(ゼロカーボンシティ宣言への貢献)

照明のLED化により二酸化炭素の排出を約60%(1,791t)削減

(3) 最優秀提案者 東芝エレベータ株式会社

(4) 今後のスケジュール

令和5年6月1日	最優秀提案者の決定
7月	E S C O契約 基本契約の締結
7月~10月	詳細調査・設計
12月~令和7年3月末	施工



▲子どもたちが使う水道を自動水栓化に更新

以降、令和7~21年度までの15年間、E S C O事業サービスを利用する。

※ サービス利用料は、全校の施工完了後の令和7年度から発生する。

<問い合わせ>

(1について) 契約資産部資産管理課長 高田 電話042-620-7210

(2について) 学校教育部学校施設課長 武井 電話042-620-7324